

第 18 回流動層技術コース【実習と講義】開催のご案内

主催 産業技術総合研究所

協賛 反応工学部会

流動層技術は固体粒子を扱うプロセスとして、エネルギー・化学プロセス・製薬・廃棄物処理など広い分野で実用に供されています。本コースは、流動層内で起る諸現象を目で見ながら基礎技術を体得する実習と、第一線の著名な講師による講義からなり、若手・中堅技術者を対象に開催しています。

会期 2004 年 9 月 2 日（木）～9 月 3 日（金）

会場 産業技術総合研究所 北海道センター 〒062-8517 札幌市豊平区月寒東 2-17

参加費 A コース（講義と実習、定員 30 名）65,000 円

（2 日間参加。テキスト・実習費・昼食代・消費税を含み、旅費・宿泊費は各自負担です。）

B コース（実習のみ、定員 5 名）40,000 円 ※以前に本コースを受講された方限定

（実習のみの参加。実習費・昼食代・消費税を含み、旅費・宿泊費は各自負担です。）

※B コースの方は産総研臨海副都心センターの TV 会議システムを利用して講義を聴講出来ます。

プログラム

第 1 日目、9 月 2 日（木）－講義と Q & A－

受付開始（9：00）

講義 I（09:30～10:10）「流動層入門（気泡挙動）」 産業技術総合研究所 幡野 博之

講義 II（10:10～10:50）「加圧流動層燃焼（仮題）」 産業技術総合研究所 鈴木 善三

講義 III（11:00～11:40）「三相流動層の基礎（仮題）」 同志社大学 土屋 活美

講義 IV（12:40～14:00）「G T L 触媒と流動層（仮題）」 筑波大学 富重 圭一

講義 V（14:00～15:20）「ごみ焼却飛灰中ダイオキシン類除去への攪拌流動層の応用」

J F E エンジニアリング(株) 岩崎 敏彦

実習講義（15:40～16:15）

①流動層石炭燃焼 鈴木 善三

②高温における流動化 千葉 繁生

③伝熱特性 松田 聡

④循環流動層 倉本 浩司

⑤三相流動層 池田 光二

⑥気泡・粒子挙動の測定 幡野 博之

⑦粉体物性測定 遠藤 茂寿

（講師はすべて産業技術総合研究所研究員）

何でも Q & A（16:15～17:00）

流動層に関するすべての質問に講師全員が答えます。質問は予め HP に書き込めます。

討論会（18:00～20:00） 会場：京王プラザホテル札幌 2 F クローバルルーム

第 2 日目、9 月 3 日（金）－実習と所内見学－

実習 I（9：00～11：30） 上記 7 コースの中から 1 コースを選択します。

産業技術総合研究所 北海道センター内見学（12：30～14：00）

実習 II（14：00～16：30） 午前と異なるコースを選択します。

参加申し込み 必要事項（氏名、年齢、流動層経験年数、勤務先、連絡先（住所、TEL、FAX、E-mail）、希望コース、希望実習科目と順位）を記入の上、5 月末～7 月 30 日の間に E-mail または FAX で産総研 幡野宛にお申し込み下さい。定員 35 名としますが、期間内であれば 40 名まで増員します。

参加費払い込み 参加受付確認のための受付書と一緒に請求書を送付しますので、受領後速やかに指定先へお振り込下さい。

問い合わせ先 産業技術総合研究所

幡野 博之（TEL:029-861-8223、Fax:029-861-8209、E-mail:h.hatano@aist.go.jp）

ホームページ(URL) <http://unit.aist.go.jp/eutech/eufuel/fbc18/index.htm>